

市立三次中央病院で診療を受けられた患者さんへ

研究課題名

切除不能局所進行非小細胞肺癌に対する同時化学放射線療法における daily carboplatin 療法と weekly carboplatin plus paclitaxel 療法の比較検討

研究の目的

切除不能局所進行非小細胞肺癌に対しては、同時化学放射線療法後に durvalumab 維持療法を行う治療が標準治療の一つとなっています。本研究では、当院で同時化学放射線療法として使用された daily carboplatin 療法および weekly carboplatin plus paclitaxel 療法について、治療完遂率、durvalumab 導入率、有効性、安全性などを後方視的に検討し、今後の診療に役立てることを目的とします。

研究の対象となる方

2018 年 9 月 1 日から 2026 年 4 月 1 日までに、市立三次中央病院で切除不能局所進行非小細胞肺癌に対して同時化学放射線療法を受けられた患者さん。

利用する診療情報

年齢、性別、喫煙歴、Performance Status、組織型、病期、N 分類、PD-L1 発現、遺伝子変異情報、治療レジメン、放射線治療線量、V20、治療完遂の有無、durvalumab 導入の有無、durvalumab 投与状況、再発・増悪の有無、生存状況、有害事象、血液検査データなど。

研究の方法

診療録に記録された情報を用いて、後方視的に解析します。本研究のために新たな検査や治療を追加することはありません。

個人情報の取り扱い

研究に用いる情報は、氏名、患者 ID、生年月日など、個人を直接特定できる情報を削除または置き換えたうえで解析します。研究結果は学会や論文で公表される可能性があります。個人が特定される形で公表されることはありません。

研究実施期間

倫理委員会承認後から 2030 年 3 月 31 日まで。

研究責任者

市立三次中央病院 呼吸器内科

研究責任者: 倉富 亮

問い合わせ先

市立三次中央病院 呼吸器内科

担当者: 倉富 亮

住所: 〒728-8502 広島県三次市東酒屋町 10531 番地

電話: 0824-65-0101

受付時間: 平日 8:30～17:00

研究への協力を希望されない場合

本研究の対象となる可能性のある方で、ご自身の診療情報を本研究に利用されることを希望されない場合は、上記問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいた場合でも、診療上の不利益を受けることはありません。なお、すでに解析が終了し、学会発表や論文発表が行われた後など、個別の情報を除外できない場合があります。